

# TOSHIBA

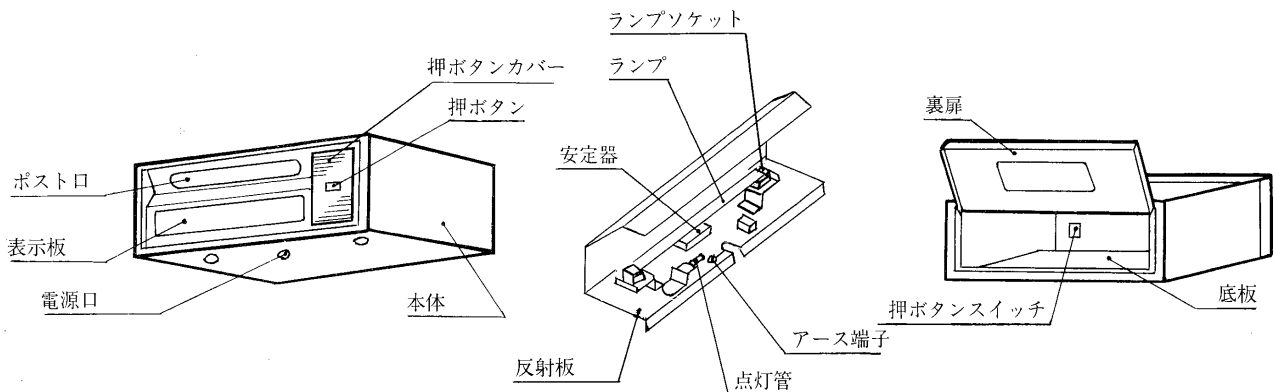
## 東芝ポスト灯取扱説明書 ファミリーポスト

### FBP-652

このたびは東芝ポスト灯をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。  
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

#### 各部のなまえ

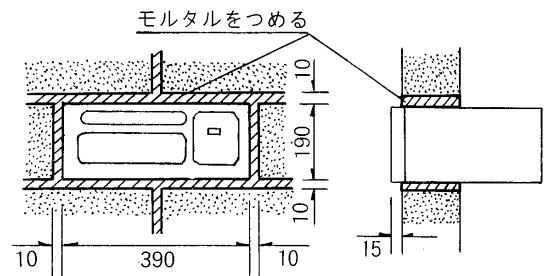
#### 防雨形



#### 器具の取り付けかた

##### ① 塀に取り付ける場合（ブロック塀・セメント塀・石塀）

この器具はブロック一枚分の大きさです。  
塀により20mmくらい大きめの穴をあけ、器具を入れます。  
このとき、器具の上面のシールがかけれる位置（前面より15mm）にして、器具の周囲のすき間にモルタルをつめて固定してください。

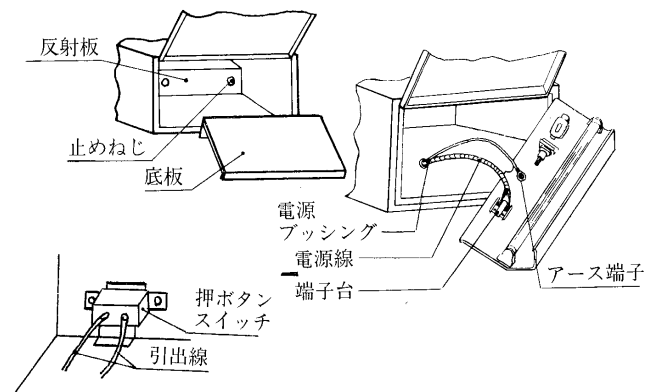


##### ② ポールまたはフェンスに取り付ける場合

ポスト灯取り付け用の専用ポールPBP-1および専用フェンス取付金具PBF-1を発売しております。  
ご利用になる場合は、PBP-1(PBF-1)に同梱されている取扱説明書により取り付けてください。

##### ■ 配線のしかた

- ① 本体の底にある電源口のうちご使用になるロックアウトを打ち抜き、付属の電源ブッシングを内側よりはめ込んでください。
- ② 電源穴より、器具内に電源線を引き込み、反射板の端子台に接続します。
- ③ アース端子より出ているコードにアース線を接続します。
- ④ コールチャイムを取り付ける場合  
押ボタンスイッチより出ている引出線にチャイムを接続してください。使用するコールチャイムは“東芝コールチャイム”（別売）の24V以下の定格のものをお選びください。



#### お客様へ

この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。  
一般の方の工事は法で禁じられております。

#### 工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

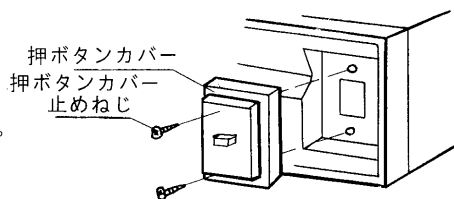
# TOSHIBA

## ④-2インターホンを取り付ける場合

押しボタンカバー止めねじをはずして押しボタンカバーをはずしインターホン子機を取り付けます。  
インターホンは“東芝インターホン”HTA-D（別売）を取り付けてください。

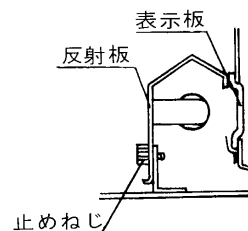
### 《ご注意》

- インターホンには100V電源をつながないでください。
  - ポスト灯100V配線とインターホン配線を同じ電線管に入れしないでください。法で禁じられているとともにインターホンが誤作動することがあります。
  - その他についてはインターホン取扱説明書をお読みください。
- ⑤ ランプ点灯管が完全に取り付けられているか確認してください。
  - ⑥ 表示板を差し込んでください。
  - ⑦ 止めねじをはずして反射板を合わせ止めねじで最後まで強く固定します。  
(このとき表示板に反射板をおさえてください。)
  - ⑧ 底板を器具内に入れてください。



## ■ 表示板の取り扱い

- ① 反射板をはずして器具内側より表示板を持ち上げながら取り出します。
- ② 表示板のおもてに市販のエナメル塗料で名前などを書いてください。  
書き損じたときは、アルコールで拭き消してください。  
ガソリン・シンナーは表示板をいためますのでご使用しないでください。



## ■ ランプ交換のしかた

- ① 反射板を止めてある止めねじ（2本）をはずし反射板をはずし古いランプをはずして新しいランプと交換して下さい。
- ② 反射板を取り付けてください。

## 特にご注意を

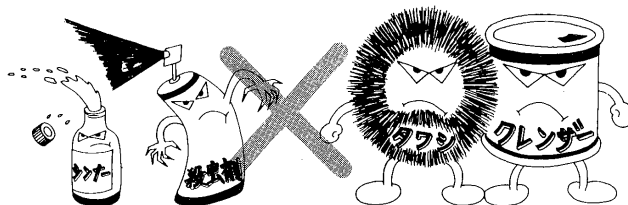
- 必ず電源周波数と合った器具をお選びください。  
蛍光灯器具には電源周波数が50ヘルツ（Hz）用と60ヘルツ（Hz）用の区別がありますので地域の周波数に合った器具をお選びください。（ご不明の場合はお買いあげの販売店におたずねください。）まちがえてご使用になりますと、ランプ寿命が短くなったり過熱して焼損などのものになります。  
(イ)贈物としていただいた場合などは特にご注意ください。  
(ロ)電源周波数のちがった地域にご転居のときは部品の交換が必要です。お買いあげの販売店（工事店）またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお周波数変更については実費を請求させていただきます。
- 器具の改造や、ランプ以外の部品の交換は絶対におやめください。性能が十分発揮できないばかりが大変危険です。
- 必ずアースを取り付けてください。アースは法により第3種接地工事が必要です。
- ポスト灯に重量が加わり変形し水漏れの原因となりますのでブロック塀などと同時に施工する際はポスト灯の大きさに合わせて埋込んだ木枠などにポスト灯をはめ込むようにしてください。
- ランプや点灯管の着脱に際しては必ず電源を切ってから行なってください。
- ランプ交換の際には“東芝蛍光ランプ〈ネオライン〉”6ワットとご指定ください。
- 点灯管交換の際には“東芝点灯管”FG-7Eとご指定ください。

## お手入れのしかた

- 器具のお手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。
- 器具が汚れたときは、やわらかい布を、石けん水に浸した布をよくしぼってふきとってください。



- 器具やランプをいためますのでガソリン・ベンジン・シンナーなどの薬品でふいたり殺虫剤をかけたりしないでください。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり、腐食のもとになります。



- ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。

## 修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店（工事店）またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。